

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成22年>>

<週報> 第31週 (平成22年 8月 2日 ~ 8月 8日)

発行日: 平成22年8月11日

<月報> 7月 (平成22年 7月 1日 ~ 7月31日)

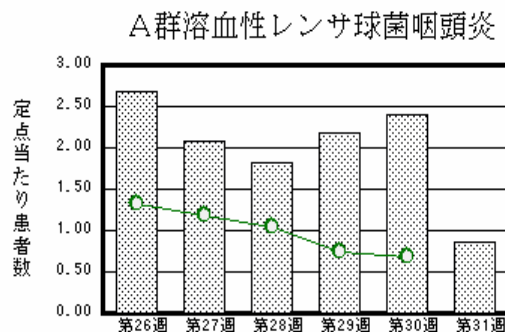
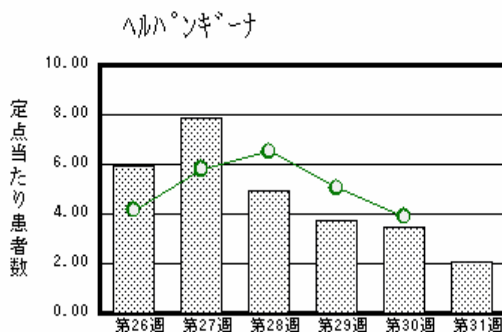
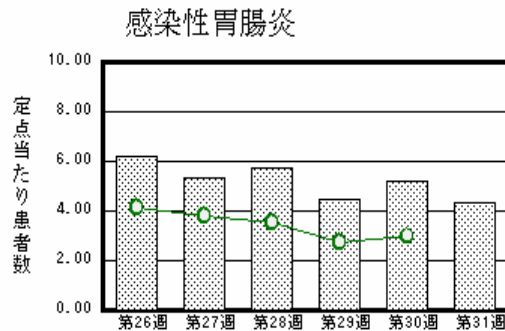
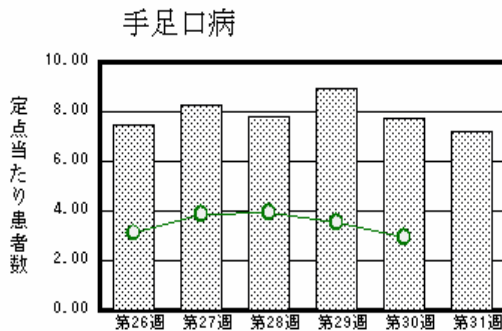
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 手足口病159名(7.23名) 感染性胃腸炎96名(4.36名) ヘルパンギーナ46名(2.09名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎19名(0.86名) 伝染性紅斑16名(0.73名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 手足口病(159名) 感染性胃腸炎(96名) ヘルパンギーナ(46名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(19名) 伝染性紅斑(16名)
- 【手足口病】報告数は159名です。定点当たり報告数は減少しました(7.73名 7.23名)。地域別にみると、二州地区16.67名、坂井地区11.00名、丹南地区6.60名、奥越地区5.00名、福井地区4.14名、若狭地区2.00名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は96名です。定点当たり報告数は減少しました(5.18名 4.36名)。地域別にみると、福井地区7.57名、坂井地区4.00名、丹南地区3.60名、二州地区2.67名、若狭地区2.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は46名です。定点当たり報告数は減少しました(3.45名 2.09名)。地域別にみると、丹南地区4.40名、坂井地区2.67名、福井地区1.57名、奥越地区1.50名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は19名です。定点当たり報告数は減少しました(2.41名 0.86名)。地域別にみると、二州地区1.67名、奥越地区1.50名、丹南地区1.40名、坂井地区0.67名、福井地区0.29名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2010年第29週号(7月19日~7月25日)要点

発生動向総覧	<第29週> 手足口病の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
病原体情報	手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2010年/ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2010年/インフルエンザウイルス 2009/10 シーズン
速報	腸管出血性大腸菌感染症 2009年
海外感染症情報	鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況/パンデミックインフルエンザ(H1N1)2009
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
(なお、結核は第30週に1名の報告がありました。)
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症5名の報告がありました(下表参照)。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:麻しん1名、後天性免疫不全症候群1名の報告がありました。
(なお、アメーバ赤痢は第30週に1名の報告がありました。)

疾病名		腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)				
患者		女性 1名	男性 1名	女性 1名	女性 1名	男性 1名
主な症状		腹痛、下痢、血便 嘔吐、発熱	腹痛、下痢	腹痛	下痢、血便	なし
感染原因・感染経路		調査中	調査中	調査中	調査中	調査中
平成22年	福井県	有症者 15名、無症者 1名				
	全国	1,562名(7月25日現在)				
平成21年同時期届出累計		有症者 21名、無症者 6名、全国 1,270名				

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成22年 第31週 平成22年8月2日(月)～平成22年8月8日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(30週)
小児科 (22)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	1 0.09						1 0.03	1 0.03	112 0.02
	RSウイルス感染症									173 0.06
	咽頭結膜熱	2 0.29	1 0.33					3 0.14	2 0.09	882 0.29
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2 0.29	2 0.67	5 1.67		3 1.50	7 1.40	19 0.86	53 2.41	2089 0.69
	感染性胃腸炎	53 7.57	12 4.00	8 2.67	4 2.00	1 0.50	18 3.60	96 4.36	114 5.18	9009 2.98
	水痘	8 1.14		3 1.00		4 2.00		15 0.68	33 1.50	3041 1.00
	手足口病	29 4.14	33 11.00	50 16.67	4 2.00	10 5.00	33 6.60	159 7.23	170 7.73	8836 2.92
	伝染性紅斑	6 0.86	1 0.33	3 1.00	3 1.50		3 0.60	16 0.73	17 0.77	980 0.32
	突発性発しん	1 0.14	4 1.33	2 0.67	2 1.00	2 1.00	3 0.60	14 0.64	21 0.95	1951 0.64
	百日咳								1 0.05	114 0.04
	ヘルパンギーナ	11 1.57	8 2.67		2 1.00	3 1.50	22 4.40	46 2.09	76 3.45	11792 3.89
	流行性耳下腺炎	2 0.29	2 0.67	6 2.00	1 0.50	1 0.50		12 0.55	24 1.09	4399 1.45
	眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*			
流行性角結膜炎										531 0.78
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	12 0.03
	無菌性髄膜炎									25 0.05
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50	*					1 0.17	2 0.33	169 0.37
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									18 0.04

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成22年第31週 平成22年8月2日(月)～平成22年8月8日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月				3	1					1		～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月				15	2	8	1	10		5		～11ヶ月							
1歳		1歳				13	3	32		4		11	1	1歳							
2歳		2歳		1	3	10	1	42	1			15	1	2歳							
3歳		3歳			1	12	5	28	3			7	3	3歳							
4歳		4歳			5	5	1	21	1			1	3	4歳							
5歳		5歳		1	4	7	2	11	4			4	2	5歳							
6歳		6歳			3	5		8	4			2	2	6歳							
7歳		7歳		1	1	4		4						7歳							
8歳		8歳				3		3	1					8歳							
9歳		9歳				1								9歳							
10～14歳		10～14歳			2	9		2						10～14歳							
15～19歳		15～19歳				2								15～19歳							
20～29歳	1	20歳以上				7			1					20～29歳			1				
30～39歳														30～39歳							
40～49歳														40～49歳							1
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	1	合計		3	19	96	15	159	16	14		46	12	合計			1			1	
前期計	1	前期計		2	53	114	33	170	17	21	1	76	24	前期計			1			2	
当期間/前期	1	当期間/前期	***	1.5	0.36	0.84	0.45	0.94	0.94	0.67		0.61	0.5	当期間/前期	***	***	1	***	0.5	***	
増減数		増減数		1	-34	-18	-18	-11	-1	-7	-1	-30	-12	増減数						-1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成22年7月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		1	4		1		3		8	1	2				
坂井	1							1		1		0				
二州	1		3									3				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3		2	1					5	1	1				
合計	5	3	4	6	1	1		4		14	5	6	37	15		52
前期計	5	1	5	1	2			7		9	7	6	35	25		60
当期間/前期		3	0.8	6	0.5	***	***	0.57	***	1.56	0.71		1.06	0.6	***	0.87
増減数		2	-1	5	-1	1		-3		5	-2		2	-10		-8

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		0.50	2.00		0.50		1.50		4.00	0.50	2				
坂井	1							1.00		1.00		0				
二州	1		3.00									3.00				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3.00		2.00	1.00					5.00	1.00	1				
合計	5	0.60	0.80	1.20	0.20	0.20		0.80		2.80	1.00	6	6.17	2.50		8.67
全国6月	959	1.14	1.24	0.32	0.44	0.28	0.20	0.67	0.15	2.41	2.03	464	4.61	1.21	0.07	5.89

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳~4歳														9		9
5歳~9歳													2	1		3
10歳~14歳													1	1		2
15歳~19歳														1		1
20歳~24歳		1						1		2						
25歳~29歳		2	1	2						4	1		1			1
30歳~34歳			2	1				1		2	2					
35歳~39歳			1			1				1	1		1			1
40歳~44歳													1	1		2
45歳~49歳				1						1			1			1
50歳~54歳				1				2		3						
55歳~59歳					1						1					
60歳~64歳				1						1			1			1
65歳~69歳													2			2
70歳以上													27	2		29
合計		3	4	6	1	1		4		14	5		37	15		52
前期計		1	5	1	2			7		9	7		35	25		60
当期間/前期		3	0.8	6	0.5	***	***	0.57	***	1.56	0.71		1.06	0.6	***	0.87
増減数		2	-1	5	-1	1		-3		5	-2		2	-10		-8

***は前期計が 0 のとき